

## 「第二次北部地域シリア難民受入コミュニティ水セクター緊急改善計画の完工」

2023年10月17日、奥山駐ヨルダン大使、アブー＝サウード水・灌漑大臣、アクラム UNOPS ヨルダン代表、コッフアヒ・イルビド市長の出席の下、日本政府の支援により実施された「北部シリア難民受入地域廃棄物処理機材整備計画」（事業費：24.12億円）が完工しました。

本事業は、シリア難民が多く流入するイルビド県ハッワーラ地区及びサリーハ地区において、配水管網の改修等を実施することにより、希少な水資源の有効活用に資することを目的としたプロジェクトです。

日本政府は、本事業の第一フェーズとして2014年に25.1億円の無償資金協力を供与しており、継続的にシリア難民流入の影響を受けた水セクターを支援しています。

